

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第1区分
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-507039(P2005-507039A)
 【公表日】平成17年3月10日(2005.3.10)
 【年通号数】公開・登録公報2005-010
 【出願番号】特願2002-566126(P2002-566126)
 【国際特許分類】

F 0 4 D 29/54 (2006.01)

A 6 1 M 1/10 (2006.01)

F 0 4 D 29/02 (2006.01)

【F I】

F 0 4 D 29/54 A

A 6 1 M 1/10 5 3 0

F 0 4 D 29/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月2日(2005.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポンプケーシング(8)の中で中空体(1)の外側にあるモーター固定子(3)により回転させられる支承付き搬送部材(2)が軸方向に整列して内設され、搬送部材(2)が回転翼(5)を有し、かつ搬送部材(2)の流れ方向上流及び下流に固定前部及び後部案内(6、7)が配置された、液体を実質的に軸方向に導く管状中空体(1)と、流れ方向を変えるために中空体(1)に取付けられた流入及び流出区域(10、11)とからなる体液の軸方向搬送のための装置において、

入口ベンド角(15)を有し、かつ管状中空体(1)に取付けられ、前部案内(6)の方向に断面が縮小する入口ベンド(12)が流入区域(10)に配置され、

出口ベンド角(14)を有し、かつ中空体(1)に取付けられた出口ベンド(13)が流出区域(11)に配置されていて、

入口及び出口ベンド(12、13)と入口及び出口カニューレ(18、17)が柔軟な材料からなることを特徴とする装置。

【請求項2】

出口円筒(19)の流れ方向下流に流れディフューザー(25)及び出口カニューレ(17)が配置されていることを特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項3】

柔軟な材料が実質的にシリコーン及び/又は補強シリコーン(織物)からなることを特徴とする請求項1又は2のいずれか1つに記載の装置。

【請求項4】

出口ベンド(13)及び入口ベンド(12)が柔軟な材料からなる独立領域を有することを特徴とする請求項1ないし3のいずれか1つに記載の装置。

【請求項5】

入口ベンド(12)の半径と入口ベンド(12)の入口の直径が1:2の比率であることを特徴とする請求項1ないし4のいずれか1つに記載の装置。